

平成28年度 事業計画（案）

《事業展開方針》

「東京オリンピック・パラリンピックの一部競技の県内開催」「訪日外国人の増加」「首都圏空港の機能強化」など、千葉県や成田空港を取り巻く環境が引き続き大きく変化する中で、空港機能の強化やアクセス利便性の向上など、進化を続ける“ナリタ”の魅力を発信し、より一層「存在感」を高めるとともに、会員や就航先と連携した取り組みの更なる展開などにより、成田空港を中心としたヒト・モノの流れを大きくし、成田空港と千葉県経済の活性化に向けた事業展開を図っていく。

○ “ナリタ”の魅力を発信し、より一層「存在感」を高める

- 関東圏において、交通利便性や成田空港ならではの魅力（豊富な国際線ネットワーク、国内線LCC等）の情報発信
- 会員連携やWEBの活用による、インバウンド観光促進に向けた千葉県の魅力などの情報発信
- 県内の“ナリタファン”拡大に向けた取組や女子旅×成田LCCを活用した情報発信

○ これまで培った連携・交流の更なる発展

- 協議会設立以降、重点的に進めてきた北海道との相互交流の更なる展開
- これまでに培った就航先との連携を活かして、スポーツツーリズムなどをテーマとした、「誘客」「送客」一体となった双方向の地域間交流の促進
- 会員が実施する事業と連携した効果的な事業展開

○ 会員のビジネス展開に向けた会員相互連携の強化と、事業に役立つ情報・場の提供の充実

- 会員の新たな事業やビジネス創出のきっかけとなる会員同士の交流・協働に向けた場づくり
- 成田空港と千葉県を取り巻く最新動向や時流を捉え、各会員のニーズを踏まえて事業・ビジネスの幅を広げる情報の共有を図るとともに、成田空港やこれを有する千葉県の優位性を活用した地域活性化等に関する活動を展開

《事業内容》

(1) 誘客促進事業

ア 国内線就航先との交流促進

- 平成25年度～27年度と推進してきた北海道との交流を踏まえ、双方向での交流を引き続き推進する。

[展開イメージ]

- ① アクティブシニア層をターゲットにしたパークゴルフを活用した交流
- ② 道県が連携したPR 等

- 学生連携企画として実施した「女子旅×成田LCC」の発展形として、WEBなどを有効活用しながら、就航先から成田空港、千葉県へと来てもらえるよう情報発信を行う。

- 就航先の空港利用促進団体などこれまで培った連携を活かし、スポーツツーリズムをテーマとした相互交流を推進する。

[展開イメージ]

- プロ野球やサッカーを活用した、誘客・送客一体となった双方向交流 等

- 県が実施する「成田空港と観光地を結ぶ高速バス実証運行事業」など、会員が実施する事業と連携して、千葉の魅力発信と受け入れ体制の構築支援などに効果的な事業を展開する。

イ 海外向け誘客促進

成田空港からの訪日外国人の県内誘客を図るため、会員や関連する組織と連携・協力して、情報やノウハウを有する会員のサポートを得ながらWEBを活用した情報発信、会員と連携したプロモーションや商談会などを展開していく。

[展開イメージ]

- ① 中国語及び英語のポータルサイト等を利用したWEBでの情報発信
- ② 県など会員と連携した、現地でのプロモーション
- ③ ランドオペレーターとの商談会 等

(2) 空港利用促進事業

ア 関東圏でのナリタPR

- 今年度中に予定されている圏央道茨城県区間の開通により、成田空港と直結する東北道や関越道沿線を中心に、空港利用者の取り込みに向けて、会員などと連携・協力して、PR・情報発信を展開していく。

[展開イメージ]

- ① 北関東エリアの商業施設等でのイベント開催
- ② メディア（新聞・雑誌・地域情報誌等）を活用したPR・情報発信 等

- 成田空港をより積極的に利用してもらえるよう、成田空港の豊富なネットワークやターミナル、アクセス利便性のPR・情報発信キャンペーンを、県内・首都圏エリアを中心に継続的に展開していく。

[展開イメージ]

- ① 県内の人口が集中するエリアでのPR
- ② 会員市町村と連携した成人式キャンペーン 等

イ ナリタファンの拡大に向けた取組

主に県内の小学生など若年層に成田空港をより身近な存在として認識してもらい、“ナリタファン”の拡大へつなげるため、空港見学ツアーなどを行う。

[展開イメージ]

- ① 親子を対象とした成田空港見学バスツアーの実施
- ② 社会科見学実施に向けた、教職員向け成田空港見学モニターツアー 等

(3) ビジネス支援事業

ア 会員の新たな事業・ビジネス展開に向けた協働の場づくり

成田空港や圏央道等を活用したビジネスの創出に向け、会員主導による交流・協働の場づくりを行う。

[展開イメージ]

- ① 成田空港からの二次交通の確保に向けた検討
- ② 成田空港や圏央道等を活用した産業振興に向けた検討 等

イ 経済活性化セミナー

成田空港や千葉県を取り巻く現状や 県内経済の最新動向及び今後の見通しなどを会員間で共有するとともに、会員の事業展開に資するセミナー等を開催する。

[展開イメージ]

- ① マーケトリサーチ結果のフィードバック
- ② 会員のニーズ等を踏まえたセミナーの開催 等

ウ マーケトリサーチ

圏央道の開通などで、より一層高まる成田空港や千葉県のポテンシャルを最大限に活かした産業振興や地域活性化などに向け、会員の事業やビジネスの新たな展開に資する各種調査や情報収集を実施する。

(4) 要望活動

成田空港の利便性向上のため、関連する団体と連携しながら、国等関係機関に対する要望を実施する。

(5) 会員提案の検討・実施

- 会員からの提案（意見・アイデア等）を協議会事業に反映させるため、情報・ノウハウを有する会員と積極的にコミュニケーションを図り、会員の協力・サポートを得ながら事業を展開する。
- 事業計画の方向に沿った事業提案や幅広い意見・アイデア等について、引き続き募集し、事業検討に活用していく。

(6) その他

- 協議会の活動を広報するため、各種媒体の積極的な利用やプレスリリースを展開するとともに、会員向けにメールニュース等による情報発信を行い、会員間において活動状況や成果の共有を図る。
- 会員企業・団体の広報媒体の活用や、会員が主催するイベントへの協賛・後援等、会員による広報・プロモーションと連携・連動した取組について、会員のニーズをふまえ検討・実施していく。

- 成田空港の利用促進に向けて、会員の積極的な空港利用を促す取組を検討・実施していく。

